あいさつ　　校長　篠田　かなえ

本校では、子供たちが将来社会に貢献できる立派な大人になってほしいという思いを込めて、「夢は大きく　志は高く　生きる力を身に付け　社会に貢献できる玉中生」を学校教育目標として、生徒の「生きる力」の育成に取り組んでいきます。

玉井中学校が、職員・生徒にとって自信と誇りの持てる学校、また、保護者や地域の方から信頼・応援される学校となるよう、全教職員「チーム玉井」として頑張っていきます。どうぞよろしくお願いいたします。

学校沿革の概要

昭和	22.	4.	1 初代　篠沢貞一　校長着任
	29.	4.	1 ２代　内田忠製紫　校長着任
	31.	2.	4 「産業教育」研究指定（文部省）
	37.	4.	1 ３代　太田泰治　校長着任
	37.	5.	22 「学校管理」研究指定（県教委）
	37.	11.	3 「校歌」制定
	41.	2.	26 学校給食優良校表彰（県教委）
	41.	4.	1 ４代　松崎喜治　校長着任
	45.	9.	7 プール竣工
	46.	4.	1 ５代　渡辺洵一郎　校長着任
	49.	4.	1 ６代　小林忠勝　校長着任
	51.	4.	1 ７代　持田包雄　校長着任
	54.	1.	31 本校舎竣工
	55.	4.	1 ８代　宇野　章　校長着任
	57.	4.	1 ９代　高宮　哲　校長着任
	60.	4.	1 10 代　渡辺利夫　校長着任
	61.	8.	19 校地拡張校庭整地工事完成
平成	1.	4.	1 11 代　下山二男　校長着任
	3.	5.	21 新体育館竣工
	3.	4.	1 12 代　清水信二　校長着任
	6.	4.	1 13 代　篠沢明雄　校長着任
	8.	4.	1 14 代　新井恒夫　校長着任
	8.	5.	30 新特別教室棟竣工
	8.	11.	2 開校５０周年記念式典
	11.	4.	1 15 代　能見忠久　校長着任
	14.	4.	1 ２学期制導入
	16.	4.	1 16 代　田嶋　章　校長着任
	17.	11.	9 「心に響く道徳教育推進校」研究発表（県教委）
	18.	4.	1 17 代　清水幸三郎　校長着任
	18.	6.	26 全教室扇風機設置
	19.	4.	6 ほほえみ相談員配置
	24.	4.	1 18 代　長谷川雄一　校長着任
	24.	8.	30 全教室エアコン設置
	25.	3.	12 全国修学旅行研究協会第 12 回修学旅行ＨＰコンクール優秀賞受賞
	26.	4.	1 19 代　瀧口裕史　校長着任
	28.	10.	29 開校７０周年記念事業「若木祭」
	30.	4.	1 20 代　沼尻慎一　校長着任
令和	3.	3.	31 各クラスに大型提示装置・実物投影機・ＰＣの設置 GIGA スクール構想１人１台端末導入
	3.	4.	1 21 代　今村美己　校長着任
	3.	11.	12 トイレ改修
	4.	1.	19 体育館放送器具交換
	4.	1.	28 管理教室棟屋上防水施工
	4.	6.	29 体育館バスケットゴール自動化
	4.	9.	30 校舎内照明ＬＥＤ化
	5.	2.	20 体育館２階カーテン新調
	5.	4.	28 プール解体
	6.	3.	1 体育館２階床改修
	7.	4.	1 22 代　篠田かなえ　校長着任
	8.	3.	18 自転車通用門（北門）新設

「家庭の教え（芽）」
「学校の教え（花）」
「世間の教え（実）」

生徒指導心得

◎是々非々
「すずめの学校」と
「めだかの学校」を
バランスよく！

① 徹底してかまう
【健全育成の基本】
② いざというときに
全員で動く
【チーム玉井】
③ 一秒でも早くプロの手に
【関係機関との連携】
④ 報告、連絡、相談と
見届け、の徹底

経営方針

①授業改善による、基礎・基本的な学力の定着と学習意欲の向上

②生徒会活動や行事、部活動など、体験活動を通じた、自己肯定感・自己有用感の高揚

③積極的生徒指導と組織的な対応による、いじめ・不登校を生まない学校づくり

④３年間を見据えた進路・キャリア教育の充実

⑤生徒が安全に通えて安心して過ごせる学校づくり

⑥家庭や地域との連携を密にし、信頼され、応援される「開かれた学校づくり」の推進

⑦働き方改革の推進と、不祥事及び教職員事故防止の徹底

学　校　教　育　目　標

夢は大きく　志は高く　生きる力を身に付け　社会に貢献できる玉中生

自ら学ぶ生徒

① 基礎的・基本的な知識・技能の定着
・学習規律の確立
・効果的な少人数指導（数学・保体）
・家庭学習の徹底

② 主体的対話的で深い学びの実践
・効果的な ICT の活用
・学び合い・教え合いの充実
・「ラウンドシステムの考え方」を取り入れた言語活動の実施

③ 新熊谷プロジェクト・総合的な学習の時間の充実
・オーセンティックな授業の実施
・教科等横断的な授業の実施

④ 学力・学習状況調査等の活用
・問題分析による授業改善

⑤ 新体力テストの活用
・課題項目の強化による体力の向上

⑥ 指導力・授業力の向上
・校内研修、研究授業の充実
・学習内容の明確化、課題・ねらいの提示、まとめと振り返りの時間確保

⑦ 新くまなびスクールの実施（20 回）

自他ともに尊重し合う生徒

① 自己指導能力・リーダーの育成
・生徒評議会の実施
・生徒会活動、行事等の充実

② 豊かな心の育成
・全校一斉道徳の実施
・実生活における道徳の「見える化」

③ 人権意識の向上
・人権教育、同和教育の推進
・インクルーシブ教育の推進
・多様性の尊重

④ 情報モラル教育の推進
・SNS 等の使い方指導

⑤ 進路・キャリア教育の充実
・計画的な進路指導（新しい入試制度への対応）
・積極的な小中連携、中高連携

⑥ 凡事徹底
・規範意識の向上
・「返事」「あいさつ」「清掃」の徹底

⑦ いじめ、不登校解消に向けた積極的生徒指導・組織対応
・生徒支援委員会の充実
・生徒指導マニュアルの積極的活用

心身ともにたくましい生徒

① 自己管理能力の育成及び意図的・計画的な健康教育の推進
・HQC シートを年３回実施

② 新体力テストの活用
・課題項目の強化による体力の向上
・重点項目を意識した新体力テストの実施（年間２回）
・県平均以上（48 項目中 35 項目以上）

③ 安心・安全な学校づくり
・情報モラル教育の推進（いじめ撲滅宣言、スマホ使い方宣言）
・出席確認の徹底（tetoru 及び evanix の活用を毎日）
・避難訓練（年３回）
・自転車点検（4～５月に実施）
・登下校時の立哨指導

教育活動の見える化

小中連携教育の推進

学校運営協議会の充実

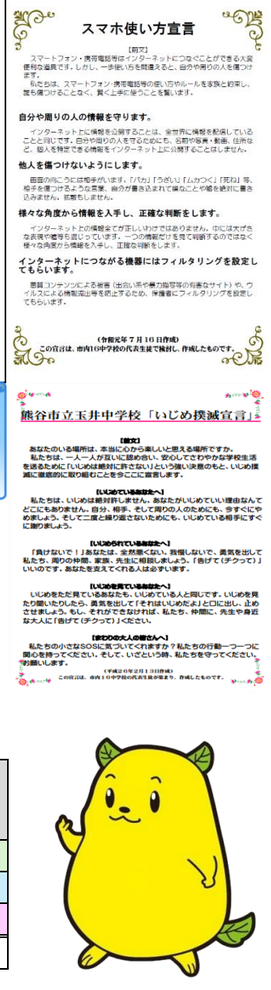
校区連絡会との連携

玉井中の校風

① さわやかな歌声
若人よ！

② 明るい先手あいさつで
元気な学校
時・場・礼

③ 季節の草花が美しく咲く
若木に花を！



学校研究主題　多様性を尊重し、共に学びあう学校文化を創る人権教育の在り方

～ 非認知能力（自己肯定感・レジリエンス）の向上を目指した授業改革～

学校教育関係者

熊谷市長		小林　哲也	学校運営協議委員	須藤　一郎
教育委員会	教育長	渋谷　昌美		西　博美
	委員（教育長職務代理者）	大石　聡一		松岡　由紀子
	委員	小林　敏宏		髙木　純子
	委員	石井　智章		森田　俊和
	委員	上松　妃都美		内田　功
学校医		木原　敏恵		坂田　孝純
学校医（耳鼻科）		荻野　智		篠塚　正行
学校医（眼科）		萩原　直也		タヘリ　有佳理
学校医（特別支援）		佐藤　祐一		森田　廣次
学校医（産婦人科）		中山　政美		筒井　雅人
学校医（歯科）		小沼　孝行		木村　明人
学校薬剤師		深澤　弘和		

在籍生徒数・学級数

学年	男	女	計	学級数	特別支援学級 男	女	計	学級数	合計
1 年	46	60	106	4	2	2	4	3	110
2 年	66	52	118	3	0	3	3		121
3 年	47	58	105	4	2	1	3		108
合計	158	170	328	11	4	6	10		339

部活動

部名	担当者	部名	担当者	部名	担当者
野球	富田、鈴木	バスケ（男）	内田、入船	総合創作（美術）	須永
サッカー	河野、福島	バスケ（女）	林、田口	総合創作（ＰＣ）	西澤
ソフトテニス（男）	三村、佐々木	卓球（男）	多胡、栗原	吹奏楽	大川、山崎
ソフトテニス（女）	長谷部、佐々木	卓球（女）	小暮優、栗原		
バレー（女）	森川、杉山	剣道	小暮敏、関川		